第46回

# 全国保育士研修会

保育活動専門員認定制度対象研修会 250ポイント

## 開催要項

### 1 趣　旨

保護者の孤立や子育てに不安を抱える家庭が増加するとともに、子育て家庭の抱える課題も複雑化しています。児童虐待や子どもの貧困も社会的問題となっており、これらの課題への対応として、子育て家庭への切れ目のない支援の必要性が拡大しています。

令和元年6月19日には「児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律」が成立し、児童の権利擁護、児童相談所の体制強化及び関係機関間の連携強化等が示されました。

また、待機児童の増加や保育の担い手不足も深刻です。

国においては、幼児教育・保育の無償化がスタートした一方、保育の質の確保・向上に関する検討会で「保育所等における自己評価ガイドライン」が見直される等、保育の質の確保・向上に対して内容面からの検討も進められています。加えて、子ども・子育て支援新制度施行5年目の見直しも行われており、年内をめどに見直しの方向性をとりまとめるとされています。

こうしたさまざまな社会状況や制度の変化のなか、保育所・認定こども園等に求められる役割や期待は、ますます大きくなっています。

本研修会では、保育をとりまく諸課題、および制度動向等に関する理解・共通認識を深め、主任保育士・主幹保育教諭およびリーダー的職員の知識・技術の向上をはかっています。

今年度の全体会では、保育士・保育教諭を養成する際の視点や具体的かかわり、また、学生や初任者の状況から保育士・保育教諭がやりがいを持って働き続けられる職場づくりのための具体的方策を鼎談を通して考えます。

分科会では、より効果的な園内研修のすすめ方や、保育所・認定こども園における評価と改善のための取り組み、小学校との連携強化、児童虐待予防のために保育所・認定こども園にできること等を学びます。

保育の専門性を活かした具体的な取り組みについて学び、保育士・保育教諭の自らの専門性の向上と、子ども主体の保育の実施、子どもの豊かな育ちの実現のための自己研鑽の場とすることを目的に、本研修会を開催します。

### 2 期　日：令和2年1月27日㊊～28日㊋

### 3 会　場：新横浜プリンスホテル

神奈川県横浜市港北区新横浜3-4　☎ 045-471-1111

### 4 対　象：主任保育士・主幹保育教諭 および 保育所・認定こども園等のリーダー的職員

### 5 定　員：500名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

### 6 参 加 費：12,000円（全国保育士会会員および全国保育協議会会員等の職員）
15,000円（その他の一般参加者）

### 7 主　催：社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会

### 8 実施主体：全国保育士会

### 9 後　援：厚生労働省（予定）

## ⑩ 日　程

## ⑪ プログラム

### 【第１日目】 1月27日㊊ 13:00～17:30 ▌全体研修

| 時　間 | 内　容 |
|---|---|
| 12:00～13:00 | 受　付 |
| 13:00～13:15 | 開会式 |
| 13:15～13:45<br>（30分） | 基調報告<br>**全国保育士会の令和2年度の取り組みに向けて**<br>報告者：全国保育士会 会長　**村松　幹子** |
| 13:45～14:45<br>（60分） | 行政説明<br>**保育をめぐる国の動向と課題**（仮題）<br>講　師：厚生労働省 子ども家庭局 保育課 |
| 14:45～15:00 | 休　憩 |
| 15:00～17:30 | 鼎　談<br>テーマ：**保育士・保育教諭の養成と働き続けられる職場づくり**<br>**～より質の高い保育を実現するために～**<br>ねらい：　近年、保育士・保育教諭不足が深刻な問題である。保育士養成校を卒業し、保育士資格を取得しても保育所・認定こども園等に就職しない者、また、一度保育士として就職しても早期に離職する者も少なくない。<br>一方、子ども・子育てをとりまく環境の変化に伴う保育ニーズの多様化、地域の養育力の低下等により、保育所・認定こども園の役割は拡大・深化し、保育者の専門性の向上が一層求められている。<br>鼎談をとおして、保育士養成校教員や保育実践者、人材確保・育成の専門家等、多様な立場における保育士・保育教諭養成の状況を共有し、より質の高い保育を行う保育士・保育教諭を養成するために必要な視点と具体的かかわりを考える。<br>また、保育士をめざす学生や初任保育士・保育教諭の状況を共有し、保育士・保育教諭がやりがいを持って働き続けられる職場をつくるための具体的方策について考える。<br>登壇者：**寺見 陽子** 氏　神戸松蔭女子学院大学大学院　兼任教授<br>**來住（きし） るみ子** 氏　社会福祉法人豊福祉会　みつわ台保育園　主任保育士<br>**津村 薫** 氏　Felien（フェリアン）副所長、講師 |
| 17:30 | １日目終了 |

## 【第2日目】1月28日㈫ 9:00～15:30 ▌コース別研修

| コース | テーマ・ねらい | 講　師 |
|---|---|---|
| **A コース** | **講義と演習**<br>**テーマ：職員が主体的に研修に参加・参画するためのファシリテーターとしての役割** ～より効果的な園内研修の企画と手法～<br>**ねらい：** 保育の質を高めるためには、保育所・認定こども園等で働く保育士・保育教諭一人ひとりが自らの専門性の向上に努めるとともに、保育所・認定こども園全体で組織的に取り組むことが必要である。<br>主任保育士・主幹保育教諭およびリーダー的職員には、職員一人ひとりが前向きに研修へ参加・参画できるよう適切に介入する役割が求められる。<br>また、園内研修等においては、研修ニーズに合わせた企画を立て、実施、評価により、よりよい保育実践につなげることが必要である。<br>本コースでは、各園の状況に合わせた、より効果的な園内研修の企画の立て方や研修技法を学ぶとともに、職員一人ひとりが主体的に研修に参加・参画できる環境づくりについて考える。 | **神長 美津子** 氏<br>國學院大學<br>教授 |
| **B コース** | **講義と演習**<br>**テーマ：保育所・認定こども園における業務の円滑な遂行のための評価と取り組み** ～マネジメント的視点をふまえて～<br>**ねらい：** 保育所・認定こども園では、保育の質向上をはかるため、組織的、継続的な自己評価と、それを踏まえた改善が求められている。<br>加えて、主任保育士・主幹保育教諭をはじめとするリーダー的職員においては、保育の質向上とともに、園の業務を円滑に遂行できるよう、より効率的に取り組んでいくことも求められる。<br>本コースでは、施設全体を通して、PDCAサイクルを踏まえた業務改善や目標達成にむけた計画的な業務の遂行、評価のあり方について学ぶ。また、職員一人ひとりが施設の目標達成のため、主体的に仕事に取り組んでいける環境にするために必要な取り組みを考える。 | **田邉 哲雄** 氏<br>湊川短期大学<br>教授 |
| **C コース** | **講義と演習**<br>**テーマ：保育所・認定こども園から小学校への円滑な接続について考える**<br>**ねらい：** 保育所・認定こども園における乳幼児期の教育・保育は、小学校以降の教育の基盤となるものであり、保育所・認定こども園での子どもの育ちを小学校以降の生活や学びへとつなげていくことは、保育所・認定こども園の重要な役割である。<br>本コースでは、子どもの発達と学びの連続性を確保するための小学校との連携のポイントや子どもの育ちを支える資料としての保育所児童保育要録等の活用方法を学ぶ。また、小学校における保育所・認定こども園との連携の捉え方を共有し、各保育所・認定こども園における小学校との連携の取り組みについて具体的に考える。 | **木下 光二** 氏<br>鳴門教育大学大学院<br>教授 |
| **D コース** | **講義と演習**<br>**テーマ：児童虐待予防のための保育所･認定こども園のかかわり**<br>**ねらい：** 児童相談所における児童虐待相談対応件数は年々増加しており、虐待によって子どもの命が奪われる事件は後を絶たない。また、核家族化や地域におけるつながりの希薄化等により、子育て家庭の孤立も深刻な問題となっている。<br>保育士・保育教諭は、保護者や子どもと日常的に接しているため、保護者が不適切な養育を行っていたり、育児不安を抱えている場合にいち早く気づき、その専門性を活かした支援を行うことができる。<br>一方、保育所・認定こども園だけでは支援が難しい場合も多く、他の関係機関と連携して子どもや保護者を支援することが求められる。<br>本コースでは、虐待や不適切な環境で養育を受けている可能性のある子どもや保護者に気づくポイントや実際のかかわり方を具体的に学ぶとともに、児童虐待予防のための園内体制の構築や地域の関係機関との連携のあり方について、理解を深める。これらを通して、保育所・認定こども園が児童虐待予防のために何ができるかを考える。 | **徳岡 博巳** 氏<br>大谷大学短期大学部<br>教授 |

# 第46回全国保育士研修会　参加・宿泊・昼食のご案内

## 申込方法について

※第一希望のコースが定員に達していた場合は、第二希望、第三希望にご参加いただくこととなる場合がございます。あらかじめご了承ください。

下記の方法にて **令和元年12月25日(水)** までにお申込みください。

（但し、締切日以前でも、定員500名に達した時点で申込受付を終了させていただきます）

### (1)Webサイトからのお申込み

**【お申込みWEBサイト】https://www.mwt-mice.com/events/hoikushi46**

・下記サイトからお申込みください。お申込み後の変更・取消のお手続きもWebサイトから可能です。
・お申込み時にご登録いただくメールアドレス宛に申込受付メールが送信されます（お申込後すぐに送信されます）。
・申込受付メールにてご参加いただく2日目のコースをご確認いただけます。

### (2)FAXによるお申込み

・申込書に必要事項をご記入の上「名鉄観光サービス）MICEセンター」までお申込みください。
・参加コースが確定（1～2週間程度後）しましたら申込み受領のFAX返信をいたします。
・変更・取消のご連絡は申込書を変更箇所がわかるよう修正の上、再度FAXにてご連絡ください。

## 送金方法について

申込締切日（12月25日）以降、開催日の約1週間前までに参加券および費用のお振込みに関するご案内を郵送いたします。
到着後、費用のご送金をお願い申しあげます。

## 参加費について

**会員…12,000円**　　**会員でない方…15,000円**

※主催者との業務委託契約に基づき名鉄観光サービス㈱が受付業務を行うものです。

## 宿泊プランのご案内

**設定日：令和2年1月27日（月）　宿泊施設：新横浜プリンスホテル（研修会場と同一ホテル）**

※研修前日泊のご手配も承ります。

| 宿泊施設 | 部屋タイプおよび旅行代金（お一人様1泊あたり） | | ご案内 |
|---|---|---|---|
| 新横浜プリンスホテル<br>＜研修会場と同一ホテル＞ | シングル（1室1名利用） | 14,520円 | JR・横浜市営地下鉄「新横浜」駅徒歩4分 |
| | ツイン（1室2名利用） | 9,900円 | |

＊名鉄観光サービス㈱が企画実施する国内募集型企画旅行契約を締結する事となります。最少催行人員1名、添乗員は同行いたしません。
＊旅行代金は朝食付、諸税・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です
＊部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。ご希望の宿泊施設が満室となりました場合は、近隣の他宿泊施設をご案内させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。
＊ツインタイプ（1室2名利用）のお申込は、申込時に同室者が決定されている場合に限り受付をさせていただきます。申込書「同室者氏名」欄に同室者氏名をご記入ください（当方にて相部屋の組み合わせは行いません。ご注意ください）。

## 昼食のご案内

2日目の昼食（お弁当）を会場内でお召し上がりいただけるようご手配いたします。

**昼食代（お弁当・お茶付）…1,500円（税込）**

＊ご希望の方は事前にお申込みください（当日のお申込みはできません）。
＊昼食のお申込みは旅行契約には該当いたしません。

## お申込後の変更・取消について

●変更・取消が発生した場合は、お申込みいただきました方法（WebまたはFAX）にてご連絡ください。
●参加費入金後の参加取消の場合、参加費返金はせず資料の発送をもって代えさせていただきます。ご了承ください。
●宿泊、昼食の取消につきましては取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

| 取消日 | 14-8日前 | 7-2日前 | 前日 | 当日午前12時まで | 当日午前12時以降および無連絡 |
|---|---|---|---|---|---|
| 宿　泊 | 20% | 30% | 40% | 50% | 100% |
| 昼　食 | 1月14日までは無料。1月15日以降100% | | | | |

※受付時間外の変更・取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。ご了承ください。

## ■旅行条件（募集型企画旅行契約）

本研修会にてご案内する宿泊プランは名鉄観光サービス株式会社（以下当社といいます）が企画実施する旅行であり、宿泊をお申込みされる方は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。契約の内容・条件およびその他詳細につきましては、当社店頭または名鉄観光ホームページ「http://www.mwt.co.jp/info/joken_jpn.pdf」にてご確認のうえお申込みください。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認のうえお申込みください。旅行条件、旅行代金は令和元年10月9日現在を基準としております。

### お申込み・お問合せ先（旅行企画・実施）

**名鉄観光サービス㈱ MICEセンター**　担当：波多野、柴田　受付時間：平日9:30 ～ 17:30（土日祝日休業）

〒100-0013　東京都千代田区霞が関3-3-2　新霞が関ビルＬＢ階
電話：03-3595-1121　ＦＡＸ：03-3595-1119　Ｅメール：mice@mwt.co.jp
観光庁長官登録旅行業第55号　日本旅行業協会正会員　ボンド保証会員　旅行業公正取引協議会会員　総合旅行業務取扱管理者　田中 広伸

旅行業公正取引協議会会員

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

営推19-096

FAX送信先 **03-3595-1119**（送信状は不要です）

参加・宿泊・昼食

# 申込書

第46回 令和2年1月27日㈪～28日㈫

# 全国保育士研修会

複数名でお申込の場合は本申込書をコピーしてお申込ください

**令和元年12月25日（水）** までに名鉄観光サービス株式会社MICEセンター宛にＦＡＸにてお申込ください。

※申込締切日以前でも定員（500名）に達した時点で受付を終了させていただきます。ご了承ください。

| 送信日 | 月　　日 |
|---|---|

| 新規申込 | 内容変更 | 参加取消 |
|---|---|---|

| 都道府県・指定都市名 | 所属先名称 | 全国保育士会会員または全国保育協議会会員（どちらかに○印をつけてください） | |
|---|---|---|---|
| | | 会 員 | 会員でない方 |

| | |
|---|---|
| 施設形態 | 該当する番号に○印をつけてください<br>1. 公設公営　2. 公設民営　3. 民設民営　4. その他 [　　] |
| 施設種別 | 該当する番号に○印をつけてください<br>1. 認可保育所　2. 幼保連携型認定こども園　3. 保育所型認定こども園　4. へき地保育所<br>5. 子育て支援センター　6. 小規模保育事業（A型・B型・C型）　7. その他 [　　] |
| 所属施設連絡先 | 郵便番号　※参加券等の送付先となりますので郵便番号･住所は正確にご記入ください。<br>住所<br>電話　FAX　ご担当者　様 |
| 備考欄 | 参加券等の送付先が受講者所属施設以外の場合は、①送付先の郵便番号・住所、②送付先名称、③連絡ご担当者氏名をご記入ください。 |

※コース別研修（2日目）の希望コースは、第三希望まで選択をお願いします。

| フリガナ<br>受講者氏名 | 職名<br>保育の経験年数 | 2日目の希望コース（○印をつけてください） | 宿泊申込（新横浜プリンスホテル）<br>宿泊日（泊数） | 同室者氏名（ツイン申込の方） | |
|---|---|---|---|---|---|
| フリガナ | 職名 | （第1希望）<br>A・B・C・D | シングル・ツイン | 同室者氏名（ツイン申込の方） | 2日目<br>昼食申込 |
| 氏名（漢字） | 年　ヵ月 | （第2希望）<br>A・B・C・D<br>（第3希望）<br>A・B・C・D | 1月　日から（　泊） | | 申込する<br>申込しない |

●宿泊申込は先着順での受付となります。部屋数に限りがございますので満室となりました場合は他ホテルをご案内させていただくことがございます。
●「ツイン」タイプは同室者が決定されている場合のみ受付をさせていただきます。同室者氏名欄に同室の方のお名前をご記入ください。

**費用計算欄** ※申込内容に基づく費用の計算をお願いします。

| 研修会参加費（A）<br>[会員12,000円・会員でない方15,000円] | 宿泊代（B）<br>[シングル14,520円・ツイン9,900円] | 昼食代（C）<br>[1,500円] | 左記（A）～（C）の合計額 |
|---|---|---|---|
| 円 | 円 × 泊 | 円 | 円 |

送金合計額　円

※名鉄観光記入欄（ＦＡＸにてお申込後、参加いただく分科会の確定（1～2週間）後、以内に下記□に ✓ を入れ、ご返信いたします。）

□ お申込をお受けしました。（確定分科会　　コース）
□ ホテル満室のため、調整後にご連絡させていただきます。
□ 申し訳ありませんが定員に達したため、お受け出来ません。

**お申込み・お問い合せ先**

**名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター**　担当：波多野、柴田
TEL.03-3595-1121　（受付時間：平日9:30～17:30　※土日祝日休業）

0127H【1350】

お申込後の変更・取消のご連絡は、本申込書を変更箇所がわかるよう訂正のうえ、FAXにてご連絡ください

## 「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。

平成19年度に開始した本制度では、これまで2,004名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

（詳細は全保協ホームページ **http://www.zenhokyo.gr.jp/** をご覧ください）

**本研修会は認定制度の対象研修会です。［取得できるポイント＝250ポイント］**

### 対象となる全保協主催大会・研修会

① 教育・保育施設長専門講座
② 保育所・認定こども園 保健・衛生専門研修会
③ 公立保育所等トップセミナー
④ 全国保育研究大会
⑤ 保育所・認定こども園リーダー トップセミナー
⑥ リカレント研修会

### 対象となる全国保育士会主催大会・研修会

① 主任保育士・主幹保育教諭特別講座
② **全国保育士研修会（本研修会）**
③ 「保育スーパーバイザー」養成研修会
④ 全国保育士会研究大会
⑤ 全国保育士会食育推進研修会
⑥ 改定保育所保育指針研修会

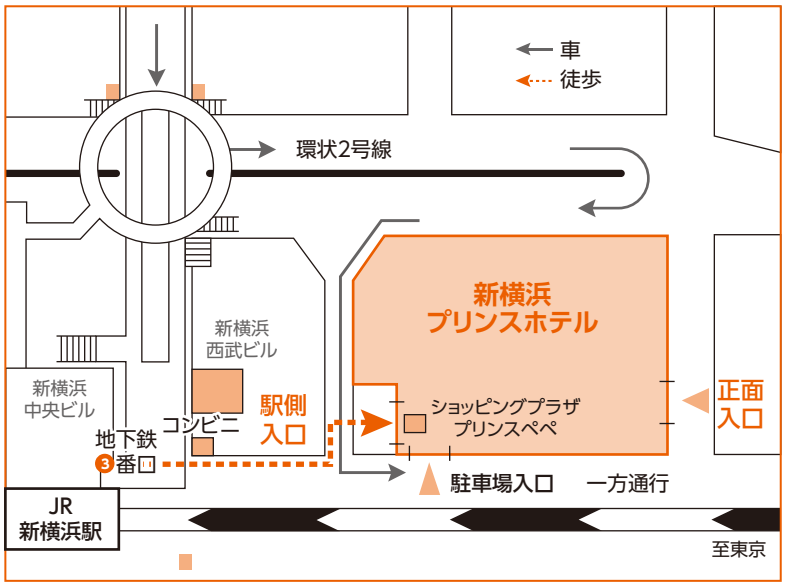
※手話通訳、要約筆記など、参加にあたってご要望があればご相談ください。

## 受講証明書の授与について

本研修会の全プログラムを受講した方には、全国保育士会会長名の研修会受講証明書を発行いたします。

※受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行いたします。遠方からお越しの方は、講義終了時間を考慮し、余裕を持って飛行機や新幹線のチケットをお取りくださいますようお願い申しあげます。

## 新横浜駅から研修会場〈新横浜プリンスホテル〉のご案内（地図）




**電車をご利用の場合**

- **JR東海道新幹線「新横浜」（東口）より徒歩約4分**　新幹線改札口（東口）を出て右手へお進みください。
- **JR横浜線「新横浜」（北口）より徒歩約4分**　改札口を出て鉄道警察角を右手へお進みください。
- **市営地下鉄「新横浜駅」（3番口）から徒歩約3分**


**●申込書の送付先・宿泊・昼食等に関するお問い合わせ**

**名鉄観光サービス㈱ ＭＩＣＥセンター**
＜担当:波多野、柴田＞
〒100-0013　東京都千代田区霞が関3-3-2　新霞が関ビルＬＢ階
**TEL. 03-3595-1121　FAX. 03-3595-1119**
受付時間：平日9:30～17:30　（土日祝日休業）

**●研修会の内容・運営に関するお問い合わせ**

**社会福祉法人全国社会福祉協議会**
**全国保育士会事務局**　＜担当：秋田、志村＞
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
**TEL. 03-3581-6503　FAX. 03-3581-6509**
**Mail　hoikushikai@shakyo.or.jp**